

平成23年度全国社会教育研究大会京都大会 報告

- 1 挨拶 「おこしやす おもてなしの心を培う社会教育を！」
- 2 研究主題 「『社会的親』の創出による『公共力』の醸成」
～見て見ぬふりする社会から、おせっかいな社会へ～
- 3 開催日 平成23年9月21日(水)、22日(木)
- 4 主催 社団法人全国社会教育委員連合 近畿地区社会教育委員連絡協議会、
京都府社会教育委員連絡協議会、京都府教育委員会
- 6 会場 京都会館、長岡京市立中央公民館、宇治市文化センター・宇治市中央
公民館、ギャラリーかめおか
- 7 参加者 約1,400名(うち、兵庫県からの参加申込者152名)

8 内容

【第1日目】

(1) アトラクション

(2) 開会行事

- ・開会のことば 京都府社会教育委員連絡協議会副会長 上野 嘉雄 氏
- ・主催者あいさつ 全国社会教育委員連合会長 大橋 謙策 氏
全国社会教育研究大会京都大会実行委員会委員長 杉本 厚夫 氏
- ・祝辞 文部科学省生涯学習政策局生涯学習総括官 杉野 剛 氏
京都府知事(代理副知事) 山内 正一 氏
京都府議会議長 近藤 永太郎 氏
- ・全国社会教育委員連合表彰 64名
※兵庫県伊丹市社会教育委員 金 慶子 氏
- ・基調講演 演題「度重なる震災からわたしたちが学ぶべきこと」
講師 鷲田 清一氏(前大阪大学総長)
- ・シンポジウム
コーディネーター
杉本 厚夫氏(京都府社会教育委員連絡協議会会長 関西大学教授)
シンポジスト 内藤 正明氏(京都大学名誉教授)
宮本 勝浩氏(関西大学大学院教授)
宮嶋 泰子氏(テレビ朝日アナウンサー)
菅原 敏元氏(宮城県社会教育委員連絡協議会会長)

(3) 閉会行事

- ・次期開催府あいさつ 山梨県社会教育委員連絡協議会会長

【第2日目】分科会

No.	分科会	タイトル	会場
1	子どもを育てる	「宿泊共同体験で培う豊かな心 ～市村自然塾の取組から～」 (佐賀県) 「子どもが心豊かで健やかに育つ環境づくり ～商店街の寺子屋活動をとおして～」(兵庫県) 「子ども夢街道 ～子どもたちの未来へつなげる灯り～」(奈良県)	長岡京市立 中央公民館
2	地域を育てる	「市民一人一人が力を合わせて進める地域ぐるみの子育て運動」 (北海道) 「学校・家庭・地域社会 目標の共有化で広がる子どもの健全育成の輪」 (長崎県) 「地域住民による主体的な地域づくり活動を支援する“五ヶ瀬自然学校”の取組」(宮崎県) 「人と人を結ぶ地域活動」(大阪府)	宇治市文化セ ンター・宇治市 中央公民館
3	自分を育てる	「社会教育委員としての主体的な学習が支える豊かなまちづくり」 (福岡県) 「『社会教育委員の役割とは何か』を求めて」(大阪府) 「よく学びあい、行動する社会教育委員を目指して ～社会教育委員会 議活性化の取組から～」(和歌山県)	
4	親を育てる	「子どもの育ちを見守り支え合う地域社会の構築を目指して」(青森県) 「スポーツする子どもを通して親も育つ」(山口県) 「『親』をまなぶ・『親』をつたえる～明日の親のための講座～」(大阪府)	ガレリア かめおか
5	組織を育てる	「子どもを核とした異世代交流がつくる豊かな地域」(山口県) 「体験活動がはぐくむ豊かな心 ～地域コミュニティの活性化を目指して ～」(大分県) 「コーディネーターの役割と必要性～教育とアートの連携の現場から～」 (滋賀県)	